

# 人権ふれあいセンター情報

# みんなのしあわせ

十月二十三日(金)、人権ふれあいセンターでシトラスリボン作り講習会を開きました。今回はその様子をお知らせします。

## シトラスリボン

### プロジェクトって何？

コロナ禍で生まれた差別や偏見を耳にした愛媛県の有志が始めた運動です。たとえウイルスに感染してもだれもが地域で 笑顔の暮らしを取り戻せる社会でありたい。そんな願いから生まれた運動です。

「ただいま」「おかえり」と言いあえる街なら、安心して検査も受けることができ、感染拡大を防ぐことにもつながります。また、医療従事者やその家族、社会生活を支える仕事をする人々やその家族に対する差別や偏見を防ぐことにもつながります。

リボンの三つの輪は地域、家庭、職場(学校)を表しています。

コロナ禍の「その後」も見据えてみんなが暮らしやすい社会、地域、家庭、職場(学校)をめざします。

# シトラスリボン作り講習会



## シトラスリボン

どうやって作るの？

リボンの作り方はいろいろあるようです。講習会では「叶結び」という結び方で、紙バンドという素材を使って作りました。

「叶結び」の結び方は下の図を見て読んでいただければよいのですが、やや難しいです。それでも講習会では全員の方が完成し、細部にこだわって作る方がたくさんおりました。「楽しかった」「あっといいう間だった」と言ってくれました。

簡単に作るには三つの輪をリボンで作って、真ん中の重なっているところを接着剤その他で固定することで簡単に完成します。

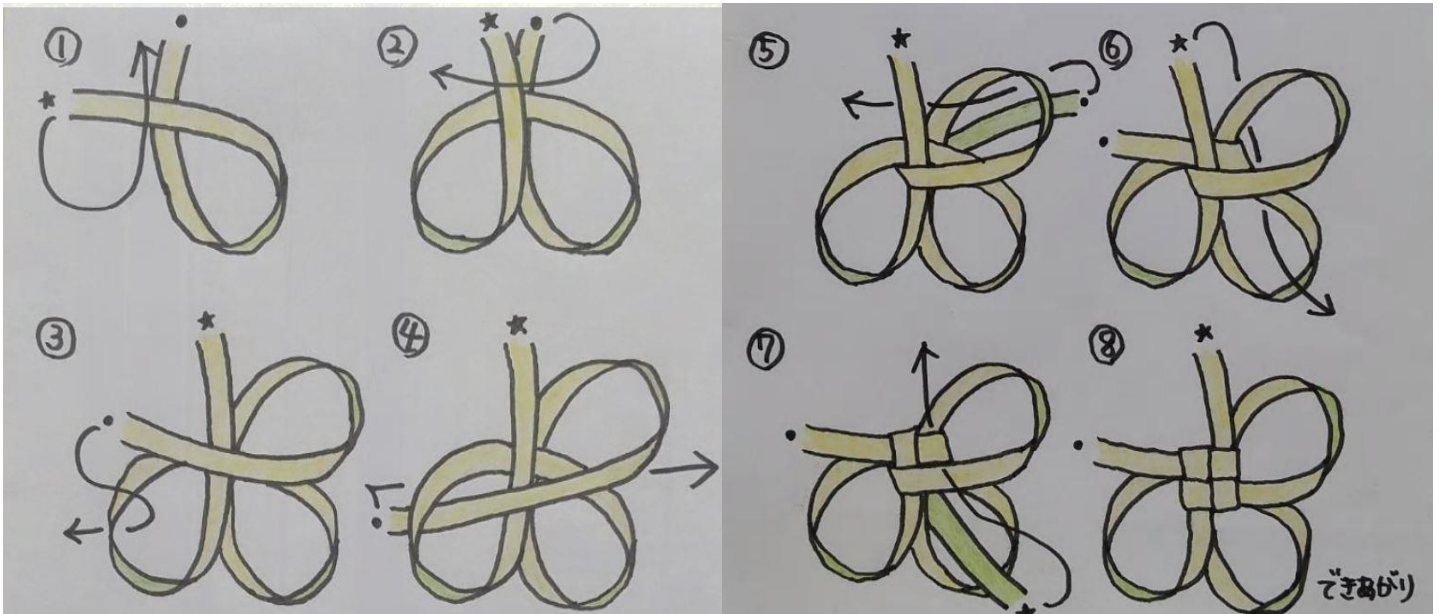
リボンの色、素材は自由です。水引で作ったり、シールにしたり、小さく作ってイヤリングにしたりする人もいます。願いがこもって気持ちが届けばよいということです。

「叶結び」で作りたいけど……という方は人権ふれあいセンターにお越しただいただければいつでもご説明、お手伝いします。

## シトラスリボンの作り方

の1例「叶結び」

\*45cm位のひもがやりやすいです。



あなたもシトラスリボンを  
身につけてみませんか？

市民の皆様から、「こんなシトラスリボンを作ったので他の方につけてほしい」といったお願いを多数いただいています。多くの皆様にシトラスリボンプロジェクトの願いに賛同いただき、リボンを身につけていただけたらと思います。

十二月三日より市庁舎一階北出口付近（コンビニ側出入口）にシトラスリボンで飾ったクリスマスツリーを展示します。ご寄贈いただいたシトラスリボンや上記のリボンの作り方を書いたプリントを用意しておりますので、ぜひお立ち寄りください。